

新体制が始動

中小企業診断士の価値向上に取り組む

一般社団法人兵庫県中小企業診断士協会 会長 柴谷 真治

本年5月23日の第7回社員総会で、新たな役員として18名の会員が理事に承認され、同日の臨時理事会にて、それぞれの役割を次のとおり決めました。

会 長 柴谷真治
副 会 長 高槻仁志 (総務担当)
常任理事 志水功行 (総務委員長)
湯浅伸一 (広報委員長)
伊藤康雄 (会員研修委員長)
植田訓行 (受託開発委員長)

理 事 (総務委員)
堂山一成、上田育功、上山芳樹
(広報委員)
塔筋幸造、玉島剛、稲葉晃
(会員研修委員)
田中秀和、乾竜夫、瓶内 栄作
(受託開発委員)
内藤敏、西本文雄、西口延良

また、当協会の会計を含めた業務監査を担っていただく監事には、これまでに引き続いて蔭山正至氏、および、相良紘氏に担当いただくことになりました。事務局体制もこれまでに変わらず、事務局長として楯野渉氏、事務担当・田中幸子氏にて、協会事務局の機能を担っていただくことといたしました。



これまでどおり、左記18名の理事による理事会を当協会運営の執行部として構成し、総務、広報、会員研修、受託開発の4委員会を中心に活動して参ります。

理事18名は、執行部として当協会の活動に携わると同時に、会員の皆様のご意見をお聞かせいただく窓口としての機能も果たすように運営いたします。会員各位から、また、外部の関係各位からお聞かせいただくご意見などに関しましては、執行部が会員代表の立場で前向きな運営につなげるべく、対応して参ります。

会員の皆様も、当協会の活動に積極的にご参加いただき、ぜひ私たち執行部と身近に、そしてお気軽に対話いただければ有り難く存じます。

本年の総会では、兵庫県産業振興局・局長 竹村英樹様、(公財)神戸市産業振興財団・常務理事 平野敦司様にご祝辞を賜り、また総会後の懇親会には、兵庫県、神戸市、県内中小企業支援団体、県内地域金融機関他から、約50名の方々にご参加いただき、当協会の活動を従来にも増してご理解いただき、大変有意義な機会とすることができました。今後もこれらの方々との関係の維持・拡大に努め、当協会が会員組織として、資格保有者の団体として、仕事機会の創出、資格の維持・価値向上のための情報提供などに取り組んでいく所存です。

会員の皆様も、個々にご案内いたします、当協会の各種活動に是非とも前向きにご参加くださいますよう、重ねまして宜しく願い申し上げます。



新入会員自己紹介

藍木 秀 (あいき まさる)



大学卒業直後の起業以来、中小企業経営を実際に体験しながら知見を蓄積してきました。その結果、営業やマーケティング、創業も含めた経営組織の構築や戦略の組立を得意とします。また専門分野・テーマは、観光・ツーリズムとそれを活かしての事業組立や連携、そして医業(医療・介護・福祉・健康関連事業)の経営と運営管理です。

「話しやすい相手」、「付き合いやすい相手」を心掛けながらの支援を目指します。

経営学修士。

上大田 孝 (かみおた たかし)



昨年3月に中小企業診断士登録、同6月に入会いたしました上大田と申します。私は、システムインテグレータでSEとして製造業向けSCMシステム構築に従事し、その後、自動車部品メーカーで生産管理改善、海外工場立上げなどを経験しました。現在は総合電機メーカーで現場改善、IoT利活用支援に取り組む企業内診断士です。これまでの改善活動の経験を活かし、地元兵庫に貢献したいと考えています。どうぞ宜しくお願いします。

URL: <http://www.kaizen-ya.com/>

大草 吾朗 (おおくさ ごろう)



私の原点は義父の会社(建設会社)の後継者であったことです。義父は従業員を大事にする素晴らしい経営者でした。このような中小企業の経営者と従業員教育に貢献したいという思いを持ち続け、2017年から経営コンサルティングと教育研修に専念しています。

自社HPです(顧客志向経営研究所)

<https://www.customer-oriented-management-consulting.com/>

岸本 圭祐 (きしもと けいすけ)



神戸生まれ・西宮在住の33歳です。大阪の税理士法人コンサルティング事業部で顧問先の開拓業務、銀行融資・補助金申請等の資金調達支援業務に従事後、昨年5月に個人事業主として開業し丸一年経ちました。開業一年目は、周りの皆様のお陰で金融機関様での創業セミナー講師(財務担当)や商工会議所様での事業計画書作成セミナー講師等の初めての経験が沢山できました。まだまだ未熟ですが、ご指導・ご鞭撻宜しくお願いいたします。

大西 孝志 (おおにし たかし)



はじめまして。大西孝志と申します。企業内診断士です。姫路生まれ、加古川育ち、そこから京都へ。社会人になり、事業所の改善のため北は北海道、南は沖縄までサーカスのように異動しておりました。今は神戸に住んでおります。街に住むと無人島や山奥での生活の方が気楽で生活しやすいように感じることがあります。趣味は魚釣り、囲碁・将棋、料理を作ることです。困ったことは熊と目が合ったことでした。

よろしくお願ひいたします。

北村 真吾 (きたむら しんご)



1974年鳥取県生まれ。大阪芸術大学演奏学科卒業。

広告代理店に約10年勤務した後、プロジェクト推進室室長として一般会社に転職し万年赤字だったクリーニング事業部を1年で黒字化。その後、コンサルティング会社に転職し在職中に中小企業診断士資格を取得。同社倒産にともない、2016年にコンサルティング業として独立し、主な仕事内容は、企業の顧問コンサルタントと鳥取県よろず支援拠点。独立から588日間で531回の診断助言を行いました。

大平 洋平 (おおひら ようへい)



皆様、はじめまして。大平と申します。平成27年9月に診断士登録をして、昨年の12月に当協会に入会をさせて頂きました。現在は企業のコスト削減をするコンサルタント会社に勤務しております。前職はドラッグストアで店長をしておりました。自身の経験とスキルを活かし、中小企業の経営のお手伝いを幅広くしていきたいと考えております。今後、協会のイベントには多く参加していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

京 里美 (きょう さとみ)



はじめまして。ずっと隠れ会員でようやく昨年8月に会員となりました京里美と申します。診断士登録は2008年10月です。

長く広告会社で勤め、2015年10月に退社。その後独立を目指して紆余曲折をいたしました。2016年4月より1年、京都商工会議所で経営支援員となり、実務を経験する機会を得ました。昨年7月末に開業届けを出しました。

ずいぶん年をとってからの独立で、ヨチヨチ歩きの私ですが、どうぞよろしくお願い致します。

齊藤 直子 (さいとう なおこ)

2017年4月中小企業診断士登録の齊藤直子と申します。

管理栄養士、保険営業、SEなど様々な業界・職種を渡り歩き、現在は商工会議所の経営指導員として、中小企業様への様々な支援に携わらせていただいております。

最近の楽しみは、Bean to Bar のチョコレートを食べ比べることです。

どうぞよろしくお願いいたします。

森本 美弥 (もりもと みや)

平成28年に診断士登録、昨年5月に本協会に入会致しました。これまで輸送機器メーカーで海外・国内工場の生産管理、金属部品メーカーにて主に自動車メーカー向けの営業に従事しておりました。日本のものづくりを世の中に広める仕事に携わりたいという思いから、一貫して製造業で実務経験を積んでまいりました。今後は、ものづくり企業への支援を中心に取り組んでいきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

鳥生 明美 (とりせ あけみ)

重工メーカー技術系関連会社で、採用、人材育成、広報とキャリアカウンセリングを担当する企業内診断士です。企業外では卸、小売業のマーケティング、CGデザイン、承継などの支援を行ってきました。キャリアの軸は組織人事、能力開発、広報、マーケティング、得意分野は、楽しいこと、おもしろいこと、心に残ることです。

キャリアコンサルタント(国家資格)、産業カウンセラー。2017年2月に診断士登録。

山上 和男 (やまがみ かずお)

2017年に(公財)日本生産性本部の養成課程を修了後、大阪府中小企業診断協会に所属しておりましたが、本年4月より(公財)ひょうご産業活性化センターでお仕事をさせて頂くことになり転籍して参りました。前職で培ったシステムエンジニアとしての知識と経験を活かして、中小企業の課題解決のためのIT・IoT導入をサポートすることで県内経済の活性化に貢献したいと考えております。よろしくお願いいたします。

長井 秀樹 (ながい ひでき)

初めまして、このたび広島県支部から(実家のある)兵庫県支部に移動しました長井秀樹と申します。高校卒業以来46年ぶりの故郷はすっかり変わっていました。登録してからの年数は長いのですが、以前の職場(会計の専門学校勤務、税理士は登録済み)では職場の関係で診断業務はあまり行っていません。診断士の登録は変更したものの…初歩から学ぶつもりです。ゆとり時間?はたくさん持っています。どうぞよろしくお願いいたします。

山下 和重 (やました かずしげ)

自己紹介の機会を頂きありがとうございます。平成29年度に試験合格し、実務補修を終了致しました。大阪生まれ、大阪育ちの山下と申します。職場が兵庫県なので兵庫県診断士協会に入会させて頂きました。診断士の勉強は自己研鑽が主目的で、「いつも失敗してきた。だから、もう一度挑戦する必要があった。」を地で行く数年間でした。そのため今は、海図を広げて検討している状況です。どうぞ宜しくお願い致します。

このほか、**安藤翔、逢坂なつ紀、正部高史、仲山茂泰、藤崎麻美子、増田浩士、水谷悠、山下和重、山田尚**の9氏も入会されました。

(退会された方々)

平成29年度中に、次の方々が当協会を退会されました。(敬称略・順不同)

中野悦男、榊田隆史、長谷川政二、溝口和也、後藤篤彌、兼古知新、平位稔之、岩下清、齋藤慎介、佐治淳司、水野之、酒井茂、竹澤良平、宮崎和宣、中川智、有岡義洋、前田充、才田圭介、川瀬宏和、田中充希、瀬戸文雄

新理事紹介

新体制のスタートにあたって、新たに以下の7名が理事となりました。

堂山 一成 (どうやま かずなり)



私は平成24年に診断士登録をしました。独立後まもなく兵庫県創業補助金事務局のサブマネージャーとして事務局の運営に携わり様々な経験をさせていただきました。現在は、神戸市産業振興財団で開業支援コンシェルジュ・コーディネーターとして、これから創業される方の支援を致しております。また、協会活動では総務委員会に所属し、協会運営に関する準備・実施や協会活動の推進に助力しております。今後は、理事として微力ではございますが当協会の発展に力を尽くして参りたいと念願しております。引き続きご指導ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

西口 延良 (にしぐち のぶよし)



私は、平成18年に企業内診断士として当協会へ入会し、平成27年から独立診断士となりました。足掛け12年間、当協会のご支援をいただき、今日に至っております。元銀行員であることから資金繰り支援や金融支援を専門分野としています。地域に貢献し、地域に愛され、地域に深く根付いた中小企業の事業支援をコンサル理念として活動しております。今後は理事として、微力ながら会員の皆様のお役に立ちたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

瓶内 栄作 (かめうち えいさく)



私はSE、小売店店長、製造業専門コンサルタントを経て、家業の自動車関係および通信機器小売業の経営に携わっております。診断士としては、事業承継を受けた経営者経験とアカデミック(兵庫県立大学経営研究科修士・博士後期課程在籍)を融合させ、個社支援や研修、調査・分析などを行っております。当会においては会員研修委員会に所属しております。理事としては「ひょうごらしさ」を考慮し、会員満足度向上および当会の発展に貢献したいと考えております。諸先輩方はじめ皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

稲葉 晃 (いなば あきら)



平成6年東京支部にて登録、大阪支部と合わせて13年間企業内診断士として研究会では得難い研鑽を積みました。独立後は、兵庫県支部にて各種専門家派遣や創業支援分野等で活動しています。ビジネスでのご縁をいただいている当協会への感謝の気持ちと、大勢の企業内診断士が楽しんで参加できる協会でありたいとの気持ちを強くしています。理事、広報委員として様々な協会の活動を外部にも発信し周知を図ることに尽力していきたいと思っております。よろしく願いいたします。

玉島 剛 (たましま つよし)



兵庫県中小企業診断士協会への入会(大阪からの移籍)は2014年春のことで、早いものでもう4年が経過しました。その間、当会での主な活動は、広報委員としての情報発信といくつかの研究会活動への参加でした。多くの会員や会員以外の方々と、活動を通して様々なご縁を得ることができました。これまでの活動は、こうした「ご縁を得た方々との関わり」でしたが、理事となり、今後は「まだお会いしたことのない会員の方々」に対しても関わり合いを持つことが、大切な役割であると考えています。より多くの会員の方々に親しみ役立ていただける協会となるよう、微力ながら努力していきたいと思っております。

上山 芳樹 (うえやま よしき)



建設機械メーカーに勤務して36年余、来年で定年を迎えるにあたり、今までの会社中心の生活から昨今「社会貢献」をしたい気分が芽生えこの度理事就任となりました。会社では会計を中心に加えて4年間の上海勤務等貴重な経験を色々とさせてもらいました。これらをベースに診断士業務を通じて「社会貢献」出来れば嬉しい限りと思っております。

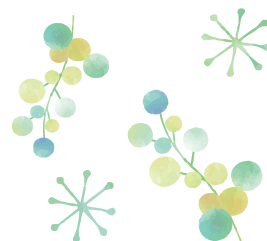
趣味はランニングで県内のレース出場を目標に日々明石海峡大橋付近でトレーニングを楽しんでいます。6月からは今までの広報委員会から総務委員会に移り皆様の有意義で楽しめる協会作りにも努めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

上田 育功 (うえだ やすのり)



平成26年4月に資格登録、同年5月に上田マネジメントオフィスを開業いたしました。当協会の諸先輩方から薫陶を得て、現在では多方面の業種で経営に関わらせていただいております。「報酬の多寡にかかわらず120%の力で臨む」を理念として活動しております。

理事という重役を背負う役職に就くことは、身の引き締まる思いではございますが、その責任に見合う成果を出すことができるように力の限りを尽くす所存です。また総務委員として、会員の皆様のお役に立てるように引き続き努力してまいります。若輩者でございますので、皆様方にはお力添えを賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



同・好・会 活動だより

このコーナーでは、協会員が自主的に発足・活動している同好会の様子をお伝えします。
今回は、上方落語の鑑賞・研究を主な活動目的としている落語研究会「兵庫県笑考会」をご紹介します。

兵庫県中小企業診断士協会「落語研究会」[愛称]兵庫県笑考会^{しょうこうかい}

【主な活動内容】



県内に限らず、関西全域で楽しめる上方落語のライブ鑑賞。上方落語、上方芸能を中心とした、関西の「笑い」の研究・考察。近世・近代から現代の上方風俗や伝統芸能等の研究など。

関西は「上方」と呼ばれたころから、笑いや文化の発信地でした。また、関西におけるビジネスにとって「洒落」「笑い」は大切な要素でもあります。中小企業診断士の中には、こうした笑いの要素をコンサルティングや診断業務に積極的に取り込む方も多数いらっしゃいます。

もちろん、寄席や演芸、落語会などを仲間と楽しみ、おいしいお酒をいっしょにいただくことが第一の活動目的です。今は、新しく神戸に建設中の寄席小屋「喜楽館」への寄付を検討中です。地元の文化にも微力ながら貢献したい、という思いもあります。

落語お笑い体験記

—— 恋雅亭の巻 ——

神戸元町風月堂本店の地下にある「もとまち寄席・

恋雅亭」で、笑わせる話術、演出を体感してきました。いつもゴルフを買うお店の地下で笑いころげるなんて…上も下も「おかし」をウリにしています。

—— 繁昌亭の巻 ——

お正月、天満天神繁昌亭「お年玉落語会」の初寄席では、噺家の身体を張った臨場感あふれる口演を楽しむことができました。噺もお年玉の額も「落ち」が気になりました。

初心者の私は、落語に詳しい笑考会メンバーから、手とり足とりその楽しみ方を教えていただきました。知識ゼロでも、古典落語は表情や動作の演出の技を見るのが楽しく、創作落語はストーリーの臨機応変な展開がおもしろく、聞く側も「静」ではなく「動」なんだと感じました。(とりせ記)

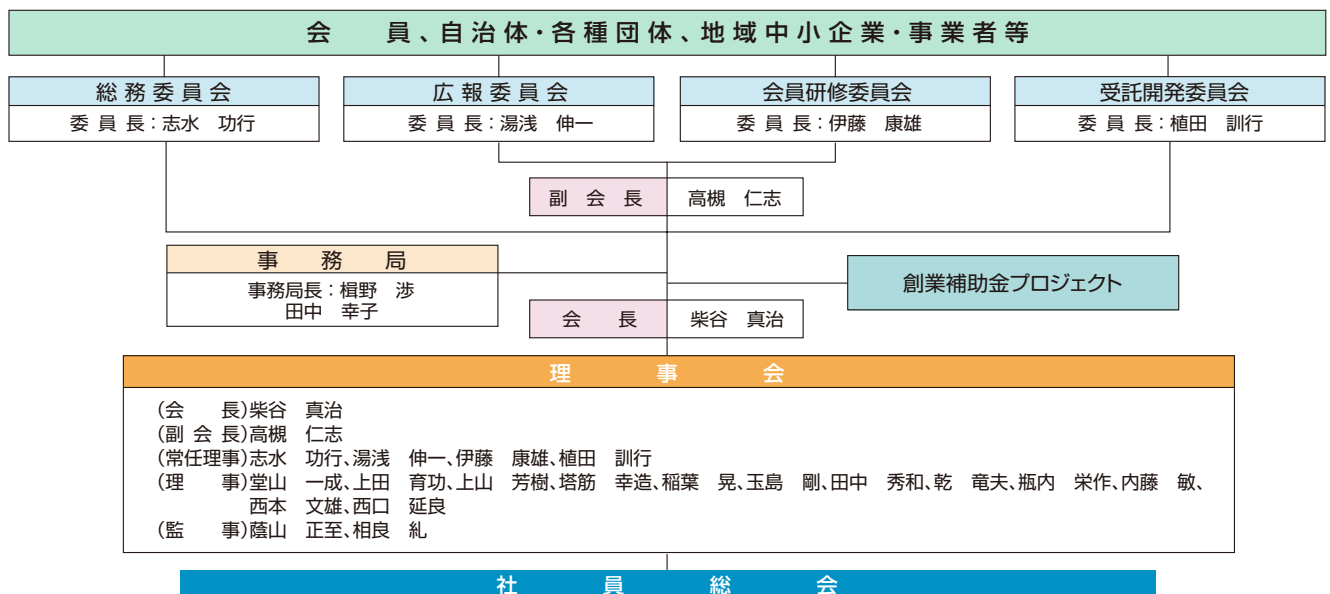
【会員募集】

当協会の協会員であれば、どなたでも参加できます。活動は不定期ですが、参加できる範囲で自由に参加してください。

申込先：事務局 hyogo.ochiken@gmail.com

世話人：玉島 剛 g.tamaso@gmail.com

(一社)兵庫県中小企業診断士協会 組織図





私の駆け出し時代 ⑦

固定観念に縛られず何にでも挑戦を

有限会社グランレーヴ 代表取締役 大西 眞由美さん

—大西さんが中小企業診断士の資格を取得したきっかけを教えてください

会社勤めをしていた時の先輩が診断士の勉強をしている、内容が面白く自分の役に立つ資格だということをよく聞きました。それなら一度勉強してみようかなと思ったのがきっかけで、最初はほんの軽い気持ちで勉強を始めました。

—診断士登録と同時に独立されたのでしょうか？

診断士の登録前から、不動産賃貸業とマーケティングのアドバイザーとして個人事業主で仕事をしていましたので、最初から独立診断士です。学校卒業後、サンスター(株)や小林製薬(株)などのマーケティング部で商品開発をしていましたが、退職後、不動産賃貸業を営んでいた父親から事業承継した際、法人を設立し、不動産賃貸業とマーケティングアドバイザーの二足わらじで活動を始めました。その頃が診断士の勉強をしていた時期と重なります。

—中小企業診断士登録をされた当時はどのような状況でしたか？

若くして診断士資格を取得すると、コンサルティングファームに勤務したり、先輩診断士のカバン持ちをさせてもらったりするなど、コンサルノウハウやスキルを学べる機会がいくつもあると思います。私の場合は年齢的にそれらの選択肢がなかったので、とにかく自分から手を挙げて、プロコン育成塾や研究会、セミナー、懇親会など、時間とお金をかけて参加していました。それらに参加して少しずつ自分を知ってもらえると、協会活動に誘われたり、先輩診断士の先生からお声がけいただいたりするなど、徐々に仕事もらえるようになりました。最初は何でもチャレンジしました。

—今は、どういった活動をされているのですか？

3年ほど前に、ビジネスを見る化するツール「ビジネスモデルキャンバス」に出会いました。今はそのツールを使って、セミナー講師などをする一方、公的機関の仕事として、神戸市産業振興財団での創業相談や大阪産業創造館の経営相談の仕事をしています。ビジネスモデルキャンバスは、創業者だけでなく、経営者の方にも分かりやすく、支援する側の公的機関の方にも評判です。

—仕事をする上で心がけていることはありますか？

納期厳守と、期待される成果の100%以上をめざすこと

はもちろんですが、最近、本当に自分として成果が出せるのかを考慮するとともに、知識や経験が積める時間を持ち、自分ならではの仕事をできるようにしたいと思っています。断ると二度と仕事は来ないと言われるそうですが、断る勇気を持ち、成果が出せる人を紹介することも大切だと思います。

—今後、ご自身のビジネスで何か考えていることは何ですか？

今は公的機関の仕事が多く、受け身スタイルですが、今後は自分で仕事を作っていきたい。それが今の自分の課題です。ビジネスモデルキャンバスをとっかかりとして、もっと具体的な支援に繋げていこうと考えています。

—女性診断士ならではの働き方や困りごとなどありますか？

女性診断士は、男性診断士の1割もいないので、目立つ分有利ですが、失敗すると「女性だから」や「甘えがある」と見られがちです。家庭を持っていたり、子育て中だったりなどで仕事以外に時間が取られる方も多くいらっやと思えますが、それが言い訳にはなりません。女性だからこそ、それを感じさせない工夫や努力が必要だと思います。時間の使い方は、私はとても下手ですが、なんとか克服し、自分の時間も作って仕事も一生懸命したいと思います。「自分がハッピーでないと、お客様をハッピーにして差し上げられない」とご支援をする方に言っていますが、自分も実践したいと思います。また、女性はある程度見た目も大切だと感じます。清潔感や立ち居振る舞いに気をつけ、相手に嫌悪感を抱かせるようなことがないように心掛けています。

—最後に駆け出し中の診断士にメッセージを頂きますようお願いいたします

最初はどこに才能があるか分からないので、固定観念に縛られず何でも挑戦して欲しい。まずやってみて、その中で自分として何ができるかを選択していけばいいと思います。企業内診断士の方も同じで、いつか独立を希望するのなら、自分のできることを今のうちから棚卸しておくことが大切です。女性診断士に関して言えば、女性経営者や創業希望者は増えており、女性ならではの特性や悩みがあります。活躍の場は広がっていますので、うまくチャンスをとらえ、生かしてください。

(インタビューー 広報委員会 逢坂なつ紀)

委員会報告 1月～5月

● 広報委員会

委員会開催日	主な議題
2月13日(火)	平成30年度診断ひょうごの企画について、新年度方針・予算検討、展示会出展について
3月13日(火)	新年度方針・予算検討、展示会出展について
4月9日(月)	診断ひょうご6月号内容検討、展示会出展について、各担当の確認
5月22日(火)	診断ひょうご6月号校閲、展示会出展について
【事業報告】 診断ひょうご、ホームページ、国際フロンティア産業メッセなどの新たな担当者を決めました。 今年も、国際フロンティア産業メッセ出展に向けて準備を進めています。	

● 会員研修委員会

委員会開催日	主な議題
1月22日(月)	平成30年度における委員の役割分担の調整、平成30年度の事業計画について
2月26日(月)	今年度の事業内容の振り返り、平成30年度の事業計画について、平成30年度調査研究事業の募集について
3月26日(月)	平成30年度調査研究事業について、平成30年度スキルアップセミナーの企画立案
4月12日(木)	平成30年度調査研究事業の審査、平成30年度セミナー講習事業について
5月28日(月)	平成30年度セミナー講習事業について
【事業報告】 平成30年度のスキルアップセミナーは、前年度より2つ増えて、7回開催することになりました。 また、昨年度に引き続いて、「日本銀行神戸支店長セミナー」「企業内診断士祭りwasshoi」を開催の予定です。 平成30年度調査研究事業は、木之下尚令会員ほか4名による「地域経済の自立的循環に資する地域商業活性化について～空き店舗問題に内包される地域商業が抱える課題とその対策～」に決定しました。	

● 総務委員会

委員会開催日	主な議題
1月9日(火)	新年会の手配、運営について 各行事別収支明細と予算管理について 新入会員ガイダンスの企画について
2月6日(火)	新年会報告(予算等) 社員総会・懇親会について 新入会員ガイダンスについて 理論更新研修について 実務研修について
3月13日(火)	H29年決算について 社員総会・懇親会について 新入会員ガイダンスについて 理論更新研修について
4月10日(火)	社員総会・懇親会について H29年決算、H30年予算について 新入会員ガイダンスについて 理論更新研修について
5月15日(火)	社員総会・懇親会について H29年決算、H30年予算について 新入会員ガイダンスについて 理論更新研修について
【事業報告】 ・第7回社員総会の企画、運営を実施しました。 ・新入会員ガイダンスに向けての準備を進めています。 ・理論更新研修の講師決定及び準備を進めています。	

● 受託開発委員会

委員会開催日	主な議題
2月13日(火)	受託開発委員会会議開催:年度未受託実績予測について
4月11日(水)	受託開発委員会会議開催:今年度の受託実績予測について (午前)技術・経営力評価説明 (午後)保証協会専門家派遣説明会開催
5月23日(水)	【事業報告】 平成29年度受託は、会員各位の力を借りて保証協会専門家派遣事業、技術・経営力評価事業の専門家派遣などにより請求書発行ベースで6800万円強の実績を挙げています。また、平成30年4月段階での今年度受託実績予測は5700万円としています。 更に今年度から、民間からの受託案件の向上を図ることを考えています。5月30日(水)にその推進に向けての受託開発委員会を開催しました。

ニュース

NEWS

■ 第6回・企業内診断士まつり wasshoi



1月27日、神戸市産業振興センター「はあとす。」ほかの会場で、「第6回・企業内診断士まつり wasshoi」が開催された。小雪の舞う悪天候にも関わらず、滋賀や鳥取など遠方からの参加者や、昨年合格したばかりのフレッシュな参加者も多く見られた。基調講演に続き、パネルディスカッションでは、各パネリストが活動内容を熱く語った。

■ 日銀セミナーを開催

2月14日、「日本銀行神戸支店長が語る!最近の金融・経済情勢について 日銀セミナー」が神戸市産業振興センター会議室にて開催され、49名が参加した。

毎年恒例の日本銀行神戸支店支店長セミナーで、経済情勢を解りやすく聴けるとあって、多くの参加者を得る、関心の高いセミナーとなっている。



■ 青年部会「ひょうご青年合同フェスタ」

神戸市産業振興センターで3月22日、「第6回 ひょうご青年合同フェスタ」を開催し、若手経営者と中小企業診断士を中心に41名が参加した。参加者からは「楽しかった」「時間がもう少しあれ

ばいいと思った」「和気あいあいとした雰囲気とても有意義な時間だった」という声があり、盛況のうちに終了した。

若手経営者らが日ごろ抱えているビジネス上の課題・悩みについて、中小企業診断士が進行役となって参加者同士で解決策を考えることを目的に、課題解決ダイアログと懇親交流会を実施。課題解決ダイアログでは4～5名のグループに分かれ、模造紙を使いながら意見を出し合った。

懇親交流会では、参加者が広く情報を交換し経営者同士や中小企業診断士とのネットワークを構築する機会となった。



■ 平成29年度 HRM研究会「調査研究報告書」が完成

今年は、アンケートで

- (1)資格取得前の期待と資格取得後の満足度合いの変化
- (2)勤務先企業でのキャリアの残り年数((役職)定年までの年数)と資格活用の関係
- (3)活動意欲を持ちながらも活動できていない企業内診断士の活性化のための障壁

について調査。また、「活躍する企業内診断士」を4つに類型化し、ヒアリングを通じてその活躍実態を調査した。

報告書およびその概要は、当協会公式サイトに掲載されており、下記からダウンロードできる。

<http://www.shindan-hg.com/archives/1303>

協会だより

(一社)兵庫県中小企業診断士協会第7回社員総会が、平成30年5月23日に神戸市産業振興センターにおいて開催されました。

第1号議案「平成29年度事業報告書及び決算計算書に関する件」についての報告と会計監査の結果が報告され、採択の結果第1号議案は可決承認されました。第2号議案「平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件」、第3号議案「連合会本部会員制度変更に伴う関連規程類改定の承認に関する件」について説明があり、採決の結果、可決承認されました。第4号議案「役員を選任に関する件」について審議が行われ、原案通り18名の理事と2名の監事が選任されました。

この後、総会理事会が開催され、柴谷真治会長及び高槻仁志副会長が選任されたことが総会に報告されました。

閉会に先立ち、ご来賓としてご臨席いただきました兵庫県産業労働部産業振興局・局長 竹村英樹様、(公財)神戸市産業振興財団・常務理事 平野敦司様よりご祝辞を賜りました。最後に、高槻副会長が閉会のあいさつを行い、第7回社員総会は滞りなく終了いたしました。

総会終了後、神戸市産業振興センター・レセプションルームに会場を移し懇親会が催されました。

懇親会には、兵庫県産業労働部、(公財)ひょうご産業活性化センター、(公財)神戸市産業振興財団、兵庫県商工会連合会、(独法)中小企業基盤整備機構、神戸商工会議所、日本政策金融公庫、兵庫県信用保証協会、淡路信用金庫、尼崎信用金庫、姫路信用金庫、兵庫県信用組合、兵庫県信用農業協同組合連合会、近畿税理士会神戸支部、日本弁理士会近畿支部、兵庫県行政書士会、兵庫県立大学大学院よりご来賓の参加を賜り、ご来賓を代表して(公財)ひょうご産業活性化センター・理事長 赤木正明様、(独法)中小企業基盤整備機構・近畿本部長 中島龍三郎様より、地元中小企業に対する当協会の経営支援活動について、期待と叱咤激励のお言葉をいただきました。

参加した会員諸氏は、ご来賓の方々との対話を通じて交流を深めさせていただくとともに、有意義な時間を過ごしていました。

(総務委員会 志水 功行)

今後の予定

セミナー

スキルアップセミナー(会員研修委員会主催)

日 時	会 場	テ ー マ	講 師
6月30日(土) 13:30~17:30	神戸市産業振興センター 902・903号室	経営改善計画作成支援における実現可能性の高い計数計画の作り方	西口 延良会員
7月21日(土) 13:30~16:30	神戸市産業振興センター 801号室	公認会計士が語る 財務諸表の実践的なチェックポイント	楨下 伸一郎公認会計士
9月29日(土) 13:30~16:30	神戸市産業振興センター 801号室	論理的で分かりやすい診断報告書作成のための文章作法	梶原 陽二会員

※スキルアップセミナーは7月~翌年1月の間で全7回の開催を予定しています。 連絡先:代表・伊藤 康雄 ito@ocsc.biz

協会行事

日 時	予 定	主催・場所	日 時	予 定	主催・場所
6月23日(土) 17:30~20:00	新入会員歓迎会&ガイダンス	ザ マーカスクエア 神戸 5階 ザ ボールルームウエスト	9月15日(土) 12:45~17:00	理論政策更新研修(後期)	神戸市産業振興センター ハーバーホール
8月24日(金) 12:45~17:00	理論政策更新研修(前期)	神戸市産業振興センター ハーバーホール	9月6日(木)・7日(金) 10:00~17:00	国際フロンティア 産業メッセ 2018	神戸国際展示場

研究会スケジュール

問い合わせ先: 078 (362) 6000

● 診断技術向上研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月14日(木)	神戸市産業振興センター 802号室	中小ものづくり企業のIoT・AIへの取り組み(3)	玉島 剛氏
7月12日(木)	神戸市産業振興センター 902号室	中小ものづくり企業のIoT・AIへの取り組み(4)	

※開催日:原則第2木曜日 時間:18:30~20:30
※連絡先:代表 楠田 貴康(くすだ たかやす) tkusuda2002@gmail.com

● 地域産業活性化研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月6日(水)	神戸市産業振興センター 804号室	今年度の活動テーマについて	研究会員 全員
7月4日(水)		活動テーマの調査・研究の開始	
8月1日(水)		活動テーマの調査・研究の開始	

※開催日:原則第1水曜日 時間:18:30~20:30
※連絡先:代表 大場 一正 kohba@alles.or.jp

● ひょうごオンリーワン経営研究会(HOO)

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月19日(火) 18:30~20:30	神戸市勤労会館 303号室	公開セミナー準備	参加者全員

※連絡先:代表 中島 和樹 nrj21477@nifty.com 原則は偶数月木曜日

● 青年部会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月4日(月)	神戸市勤労会館 409号室	実施事業の検討	参加者全員
7月2日(月)	神戸市勤労会館(予定)	未定	

※開催日:原則、第1月曜日 時間:19:00~21:00
※参加資格:49歳以下の支部会員
※連絡先:東松 英司 e.toumatsu.7m@gmail.com

● ものづくり&SCM研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月2日(土)	兵庫県 県民会館	①未定 ②中小製造業支援における公的機関の役割	①林 憲司氏 ②谷口 周児氏
7月7日(土)		①未定 ②進化するスポンジワシ(MADE IN JAPAN)	①玉田 一己 ②武田 至弘氏 (大阪大研究員、元近畿経済産業局)

※開催日は原則、第1土曜日 時間:14:30~17:00(1、5、8、12月除く)
※連絡先:三村 光昭 QZE02753@nifty.com

● HRM研究会 Human Resource Management 人的資源管理

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
6月5日(火)	兵庫県民会館	調査研究に関して	参加者全員
7月3日(火)			

企業内診断士の活動内容をモデル化しアンケートや各種ヒアリングを実施し分析を行い、各方面からの協力を得ながら研究活動を実施しています
※開催時間:19:00~21:00
上記日程以外にも、大学や関係機関との研究交流などを随時実施
※連絡先:塔筋 幸造 kozo@kmba.co.jp

● プロコンスキル研究会

日 時	場 所	テ ー マ	講 師
7月9日(月)	神戸市産業振興センター 905号室	支援事例等による実践スキルの研鑽	柳 辰雄氏 板垣 大介氏
9月10日(月)			伊藤 康雄氏 西口 延良氏

開催日は原則、奇数月の第2月曜日 時間:18:30~20:30
※連絡先:玉島 剛 g.tamaso@gmail.com
(参加はプロコン育成塾修了者と講師に限りです)

編集後記

本号より編集を担当することになりました(玉)こと玉島です。6月号は例年、総会報告号ともなっており、ややタイトなスケジュールでの進行になります。やってみて初めて前任者の苦勞が理解できるような気がします。ネット全盛の時代、あらゆる情報がウェブ化、ネット化していますが、それでもまだ「印刷物」には相応の力があると思います。オールドスタイルの媒体ですが、引き続き「診断ひょうご」をよろしく願います。(玉)